

第2回薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰

養豚場における生産性評価システム及び抗菌剤使用量評価システムを活用した抗菌剤使用削減の取り組み

農業・食品産業技術総合研究機構 食農ビジネス推進センター 山根 逸郎

活動概要

- 農業・食品産業技術総合研究機構 (NARO) と日本養豚開業獣医師協会 (JASV)が開発した、養豚農場における生産成績評価システム(PigINFO)及び抗菌剤使用量評価システム(PigINFO Bio)の普及
- PigINFOの成績を元にした、養豚農場への経営改善の推進
- PigINFO Bioの成績を元にした、養豚農場における抗菌剤の使用削減に向けた情報提供

活動内容

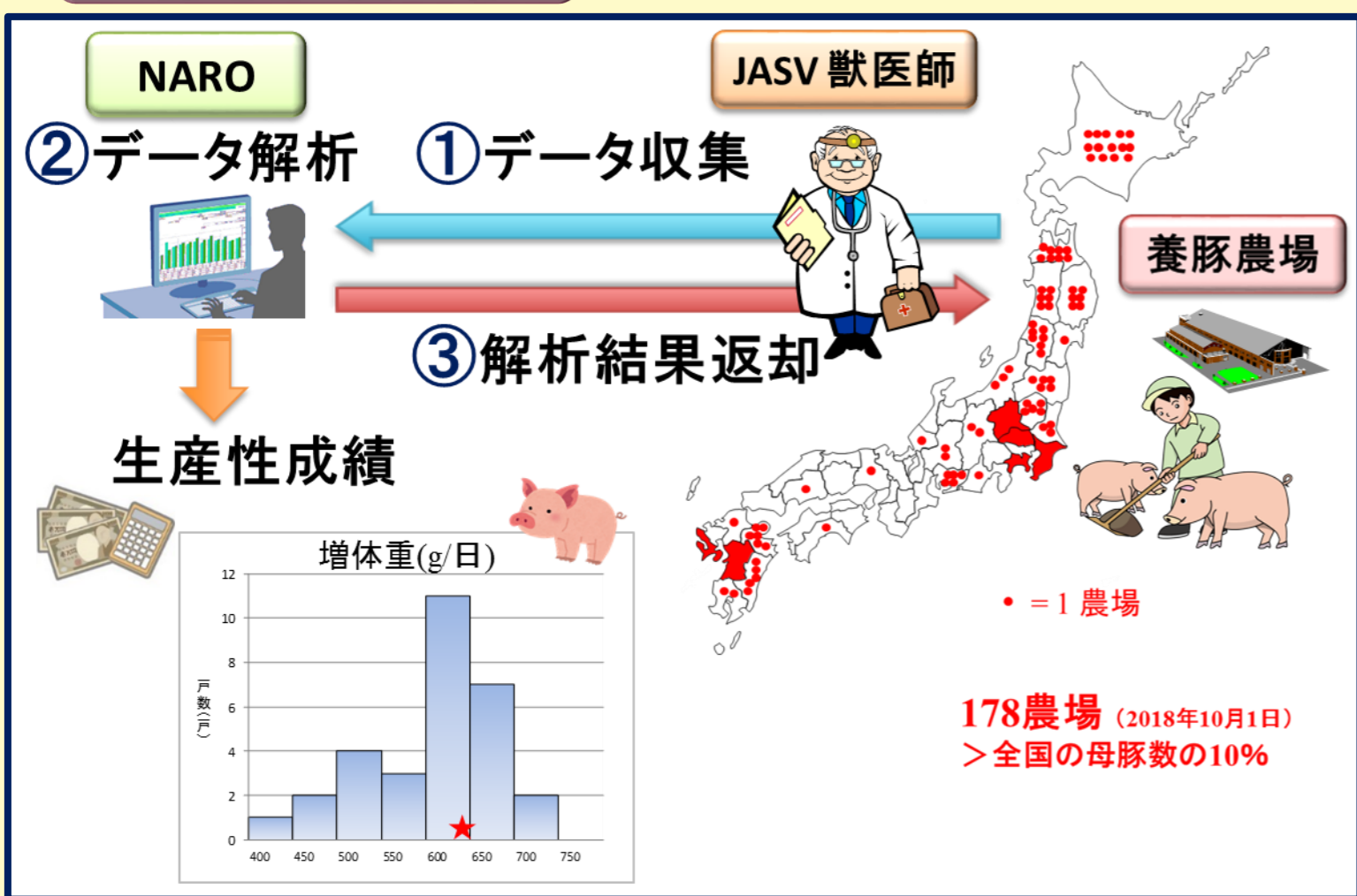


図1.生産成績評価システム (PigINFO)

- ① 養豚農場の生産成績（産子数や出荷頭数等）をJASV獣医師を通して3ヶ月毎に収集
 - ② NAROにて農場毎の生産成績を比較評価
 - ③ JASV獣医師を通して農場へ解析結果返却
- ⇒生産成績に基づく経営改善の推進

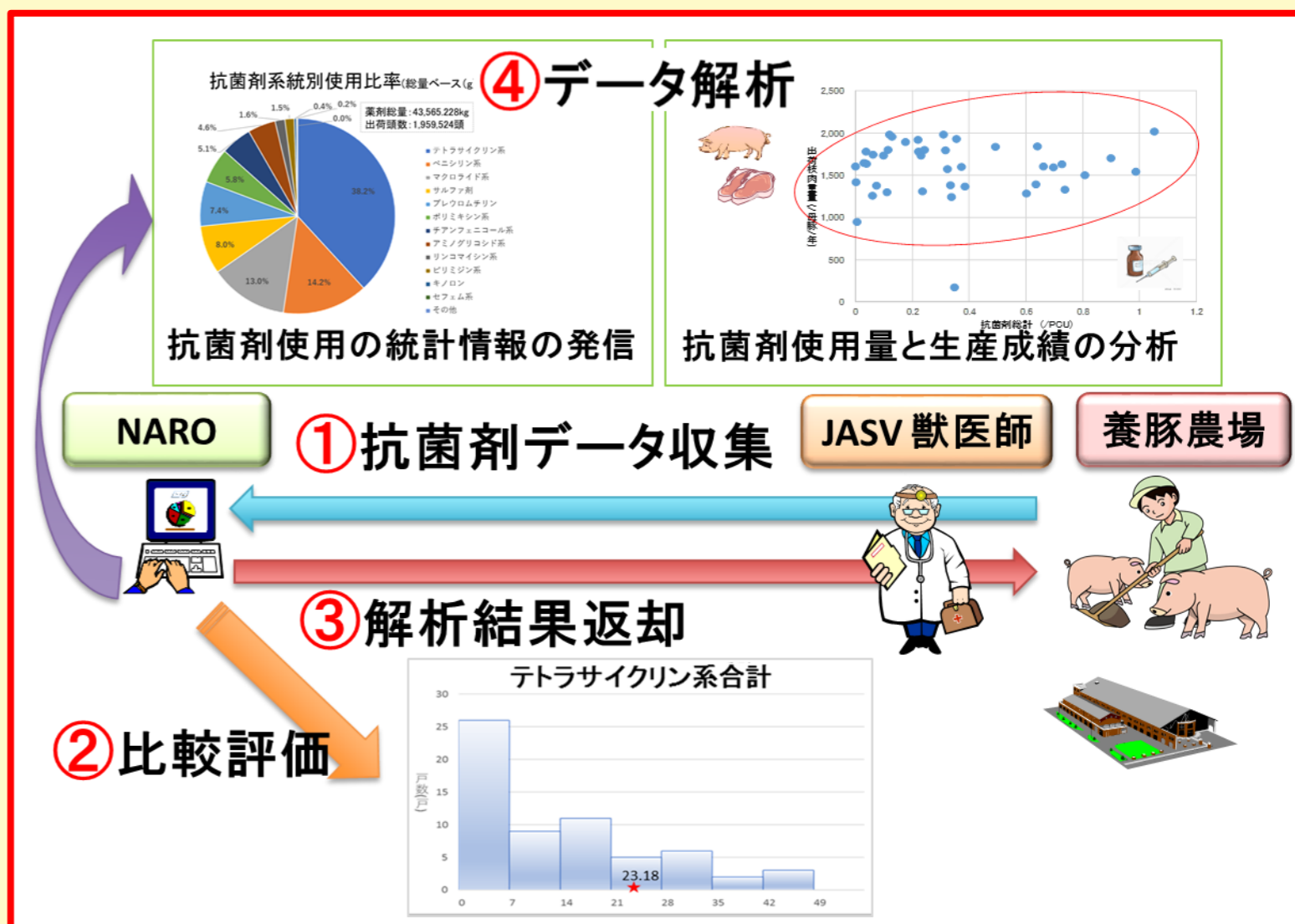


図2.抗菌剤使用量評価システム (PigINFO Bio)

- ① 養豚農場の抗菌剤処方データをJASV獣医師を通して半年毎に収集
 - ② NAROにて農場毎の使用成績を比較評価
 - ③ JASV獣医師を通して農場へ解析結果返却
 - ④ NAROにて収集データの解析
- ⇒抗菌剤使用削減に向けた情報提供

PigINFO
PigINFO Bioの分析

農場の生産成績を維持した戦略的な抗菌剤使用量削減が可能となる。行政機関や生産者団体へのPigINFOやPigINFO Bioの紹介、普及啓発活動により、抗菌剤使用実態に関わる情報提供を行っている。